



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人
長野県立病院機構
長野県立阿南病院

第21号
2024年1月

地域とともに

和みの医療センター 阿南病院だより

Anan Hospital News

新年のごあいさつ

長野県立阿南病院長

田中 雅人



令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行してから、初めての年末年始を迎えました。世間では、徐々にコロナ流行前の活気ある日常生活を取り戻しつつあります。一方で、5類に移行したとはいえ、引き続き感染のリスクに十分注意していかなければならないと考えております。

感染拡大防止のため、これまで当院をご利用される皆様には、多々ご不便をおかけしてまいりましたが、幸いにも当院では、感染拡大期におきましても何とか業務を維持・継続することができました。皆様のご理解とご協力に対しまして、深く感謝を申し上げますとともに、新たな年におきましても、引き続き地域の医療を守るべく感染対策に万全を期してまいります。

さて、阿南病院の診療圏である下伊那南部地域は、県内の他の地域と比較しても少子高齢化が進み、人口減少が著しい地域です。このような地域こそ、保健・医療・福祉機関との連携のもと、地域に根差した医療の提供が大切と考えております。そこで、当地域に所在する入所系福祉施設と相互に連携し、保健・医療・福祉を一体的に推進することを目的に設置した「地域医療福祉連携会議」におきまして、これまで様々な議論や情報交換などを行ってまいりました。

そのノウハウをさらに生かすべく、通院中の患者さんの日常生活を支える市町村地域包括支援センターや居宅介護支援事業者との連携を目的とした、「在宅地域医療福祉連携会議（在宅と阿南病院をつなぐ会）」を、昨年暮れに新たに設置しました。前述の会議と同様、地域の皆様との連携強化に努めるとともに、地域社会の活性化にも貢献してまいりたいと考えております。

新たなる辰年、竜頭蛇尾に終わることなく、また画竜点睛を欠くことなく、持てる力を存分に発揮して、躍動の1年にしていきたいものです。

本年もよろしくお願い申し上げます。

目次

- 新年のごあいさつ…………… 1
- アイライフあなんの1年…………… 2
- 阿南高校郷土芸能発表…………… 3
- 在宅と阿南病院をつなぐ会…………… 3
- 県立病院合同研究発表会…………… 4
- 外来診療担当表…………… 4

阿南病院基本理念

- 私たちは、地域の中核病院として、質の高い適正な医療を提供します。
- 私たちは、患者さんの人権を尊重し、明るく、やさしさと思いやりのある医療を提供します。
- 私たちは、地域の保健・医療・福祉機関との連携のもと地域に根ざした医療を提供します。

アイライフあなんの1年

介護老人保健施設アイライフあなんは介護を必要としている高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すための施設です。現在は平均年齢92歳の利用者さん達が生活しています。アイライフあなんでは利用者さんに楽しんでもらえるよう、毎月職員考案の行事を行っています。



4月
お花見

毎年綺麗に咲くハナモモをベランダから眺めたり、お花見ドライブをして車窓から桜を楽しみます。

アイライフ菜園の苗植え 5月



阿南病院の中庭の一画や、アイライフ2階ベランダでのプランター栽培を「アイライフ菜園」と名付け、花や夏野菜を植えました。



夏祭り・盆踊り

8月

盆踊りの雰囲気を楽しみ、ゲームの他に綿あめやチョコバナナを童心に帰って味わいました。



9月
敬老会

健康と長寿を祝い、表彰式を行いました。化粧をしてプロ並みにライトを当てて写真撮影をしました。



10月

運動会

紅白に分かれ、お互いのチームを称えあいながら盛大に盛り上がりました。



秋のスポーツ大会 11月

ボーリングやゲートボール、輪投げを行いました。皆さん楽しめた様子で、「またやりたい」とリクエストがありました。

この他にも、季節が感じられるような職員手作りのレクリエーションや年2回の動物ふれあい訪問の開催、また、七夕バイキングやクリスマスバイキングでは、彩り豊かな美味しい料理を味わっています。

阿南高校生郷土芸能発表が行われました（ロビー上演会）

昨年11月30日(木)、阿南高校・郷土芸能同好会の生徒さん4名による郷土芸能発表が阿南病院及びアイライフあなんにて行われ、多くの患者さんや入所者の皆さんを前に、『新野の雪祭り』の一場面を演じていただきました。本番さながらの幸法(さいほう)の舞や笛の音に魅了された方も多かったのではないのでしょうか。



すばらしい踊りを近くで見ることができて、うれしかったよ。



アイライフ入所者の方に感想をお聞きました。



(新野在住で)毎年雪祭りを見に行っていたが、体が悪くなってからは行けていなかった。懐かしい気持ちになったよ。

在宅地域医療福祉連携会(在宅と阿南病院をつなぐ会)について

昨年12月4日(月)、在宅地域医療福祉連携会議(在宅と阿南病院をつなぐ会)を開催しました。(詳細につきましては、冒頭の院長あいさつをご覧ください)

当日は、院内外16の関係機関から41名の担当者が参加し、グループに分かれて意見交換や課題の共有などを行いました。



各グループからは、「認知症独居の方で家族が遠方」というケースが増えており、社会的入院の受け入れを検討してほしい等、様々な意見が出されました。また、「地域唯一の病院である阿南病院を頼りにしている」というお言葉もいただきました。

今後も定期的に会議を開催し、地域の皆様との連携強化に努めてまいります。



県立病院等合同研究会で当院職員が表彰されました

5つの県立病院、県立総合リハビリテーションセンター、信州木曾看護専門学校が参加する「県立病院等合同研究会」が昨年12月に開催されました。当院からは「当院における誤嚥性肺炎の分析」と「在宅支援をつなぐ活動について～地域医療福祉連携会議を開始して～」の2題を発表しました。



看護部 岡庭菜月さん

「当院における誤嚥性肺炎の分析」 奨励賞受賞

2019年度の肺炎による入院患者のうち、75.8%が誤嚥性肺炎の患者でした。摂食嚥下チームによる誤嚥性肺炎の分析を行うことで、今後の看護・医療的アプローチの改善に繋がると考えました。分析の結果、食欲は経口摂取確立のためには有用な指標であることが示唆されました。

「在宅支援をつなぐ活動について～地域医療福祉連携会議を開始して～」

当院の診療圏の特徴として、入所型施設が多いことが挙げられます。各施設の課題や求めているニーズ等を把握しつつ、当院からも情報提供を行うことで、相互の良好な関係性を構築できると考え、地域医療福祉連携会議を設置しました。



看護部 西森則子さん

長野県立阿南病院 外来担当医師

2024年1月1日～

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科		田中雅人 関匡史 岩波直弥	田中雅人 (第2・4) 伊東一博 関匡史 久保恵嗣 (第1・3・5午前10時から)	伊東一博 岩波直弥 竹内和航	伊東一博 岩波直弥	深井晴成 関匡史	診療予約あり
	小児科	片桐麻由美	片桐麻由美	片桐麻由美	片桐麻由美	片桐麻由美	●毎月第1日曜日午前中は 時間外救急対応で診療し ます。 ●水曜日午後予防接種(予 約制) 22-2121代 予約の 電話は午前11時30分～12 時30分
外科		勝山翔太 (隔週) 飯田市立病院医師 (隔週)	勝山翔太		勝山翔太 (隔週) 飯田市立病院医師 (隔週)	勝山翔太 (第2・4) 阿藤一志 (第1・3・5)	診療予約あり
	救急外来		信大医師(月4回)				科を問わず診療します
整形外科		信大医師 (第1・4)		信大医師	鈴木健太郎 (第4)(予約制)	愛知医科大学医師 (午前10時から) 信大医師 (第1・3)	診療予約あり
泌尿器科			飯田市立病院医師 (第2・4) 午前9時から	愛知医科大学医師 (第1・3・5) 午後2時から			診療予約あり 水曜の受付時間午後3時まで
眼科		小紫裕介	小紫裕介	小紫裕介	小紫裕介	小紫裕介	手術日・検査日は休診
精神神経科		こころの医療センター 駒ヶ根医師(第2・4)				吉田朋孝	
	小児・思春期外来	神庭靖子(第3)					予約制
婦人科						橘理絵 (第1・3・5)午前10時から	予約制

Nagano Prefectural Anan Hospital
地方独立行政法人
長野県立病院機構



和みの医療センター
長野県立 阿南病院

〒399-1501
長野県下伊那郡阿南町北條2009-1
TEL: 0260-22-2121(代表)
FAX: 0260-31-1014
Mail: anan@pref-nagano-hosp.jp
HP: <http://anan-hosp.jp>



(HP QRコード)